



家庭学習は音読から

校長 及川 年彦

本市では、「家庭学習は音読から」を合い言葉に『音読』を推奨しています。その取組の成果の場としての「小樽音読カップ」も今年で10年目を迎えました。本校からも3名のお友だちが出場し、たくさんのお客さんの前で見事な音読を披露してくれました。その様子は学校ホームページや裏面にありますので、ぜひご覧ください。

ところで、『音読』にはどんな効果があるのでしょうか？

『音読』には、**脳の活性化**や**コミュニケーション能力の向上**などさまざまな良い効果が得られると言われています。例えば、以下のような効果です。



①語彙力・読解力の向上

声に出して文章を読むことで、漢字の読み方や意味、文章の流れや文の切れ目を考えながら読むことが必要になるため、自然と文章構造や論展開を考えるようになります。

②コミュニケーション力の向上

音読を毎日の習慣にし、繰り返し行うことで舌の筋肉が鍛え上げられ滑舌が良くなり、大きな声が出せるようになることで、普段のコミュニケーションにも効果が発揮されます。

③落ち着きが生まれる

音読することで脳の前頭前野が刺激されセロトニンという物質が分泌されます。この物質は「幸せのホルモン」とも呼ばれ、イライラや気分の落ち込みを抑える働きがあります。

さらに音読の効果を上げるためには、お家で聞いてあげる人がいることです。その時に大切なことは「**音読中は叱らない**」（叱られてしまうと子どもは萎縮し、音読ができないようになります。）、「**感想をすぐに伝える**」（すぐにフィードバックすることで、脳はさらに活性化します。「ていねいに読めて上手だね」「大きな声で聞きやすかった」「綺麗な声でもう一度聞きたくなっちゃう」など具体的にほめてあげてください。）の2つです。

本校でも、今週（11月25日～11月29日）は「**家庭学習がんばり週間**」として、全校で『音読』に取り組むこととしています。ぜひ、お子さんの『音読』を聞いてあげてください。

「ふれあいサポーター」の皆さん、ありがとうございます！

「ふれあいサポーター」の方々が、学期初めや学期末、交通安全運動期間中の登校時に子どもたちの安全・安心確保のためにセイコーマート前の三叉路に立ってくれています。今回は、「冬の交通安全運動」期間です。「おはよう」と子どもたちに声かけもしてくれています。子どもたちのためにいつもありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いします。



11月9日 音読カップ がんばりました！

本校を代表して、3名のお友だちが出場しました。それぞれ日頃の練習の成果を発揮して、堂々と音読をすることができました。

審査の結果、4年の〇〇さんが中学年の部で銅賞を受賞しました。気持ちのこもった大変素晴らしい音読でした。2年の〇〇さんと5年の〇〇さんは惜しくも入賞とはなりませんでしたが、出場を自分で決めて練習に取り組み、本校の代表として選ばれたことが何より立派で価値のあることです。これからいろいろなことにチャレンジしてください。



低学年の部	2年	〇〇	〇〇	さん
中学年の部	4年	〇〇	〇〇	さん
高学年の部	5年	〇〇	〇〇	さん

11月11日 5年生SDGs学習（2回目）がありました。

ほくでんネットワークより講師として3名の方が来校されました。まず前回の学習を振り返り、それを受けて「自分たちにできること」を考えました。いくつかのグループに分かれて話し合ったり、調べたりしながら自分の考えをまとめました。2030年までに達成すべき17の目標も、残すところあと6年しかありません。持続可能な未来のために、これからもみんなで知恵を出し合い、自分たちにできることを実践していってほしいと思います。



11月19日 長橋中学校区PTA4校交流会がありました。

各単Pから保護者や先生方を合わせて35名の方々の参加がありました。今回は小樽市消防署の方々を講師として救急救命について学びました。

講師の佐藤様のご講話では、「救命の連鎖」それぞれができることで命が救えるというお話が印象的でした。その後、全員がAED体験を行い、その使用方法を学びました。今後も4校の交流を通して、子どもたちのために連携・協働していきます。



「いじめ見逃し0（ゼロ）」を目指して

小樽市では、11月1日～12月31日までの期間を「いじめ防止強調月間」と定めて、「いじめ防止キャンペーン」を行っています。本校でも「いじめ見逃し0（ゼロ）」の目標の下、日頃から教育活動に取り組んでいます。先日その一環として「いじめに関するアンケート（2回目）」を実施しましたので、結果をお知らせします。

〇いじめアンケート（2回目）結果

いじめの認知件数

31件

いじめの主な内容

①言葉によるからかいや悪口

19件

②無視・仲間はずれ

10件

③ぶつかったり、たたかれたり

9件

※認知件数は1回目（22回）を上回りましたが、現在個別に聞き取りを実施し、解消に向けての取り組みを進めています。